

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2023-219
11月29日～12月18日

附属
城東高校

【公務員研究同好会】 参議院技術職、裁判所事務官に 合格しました

附属城東高校 公務員研究同好会では、高校3年生現役で公務員合格を目指す活動を行っています。

今年は初めて、難関の参議院技術職に最終合格しました。国家公務員特別職となります。さらに、毎年倍率20倍を超える超難関の裁判所事務官に最終合格しました。

参議院技術職



宮脇 悠河 さん (3年 古賀中学校出身)

私が公務員を志したのは3年次に科学部の顧問の先生である坪井先生から公務員の話聞いたことがきっかけです。公務員試験を受けると決めてからは、放課後に公務員研究同好会に所属し、講座や模試を受け続け、家に帰ってからも毎日必ず1年分ずつの過去の模試を行うと決め勉強に励みました。すると模試を受ける毎に徐々に点数が上がり、自信がついていきました。その結果、複数受けた公務員試験の全ての1次試験に合格することができました。

それから、2次試験に向けて毎日放課後に公務員研究同好会の顧問である庄野先生や公務員同好会の仲間とともに面接練習に粘り強く励みました。緻密な練習を重ねたおかげで緊張せず、本番に臨むことができ、元気に受け答えをすることができました。試験官の方から、「元気がいいね」と言ってもらい、うれしかったのを覚えています。

最終的には参議院から内定をいただくことができました。指導して下さった庄野先生や担任の先生をはじめ、城東高校の先生方、一緒に受験に励んだ公務員同好会の仲間たちには感謝の気持ちでいっぱいです。

裁判所事務官



石井 小百合 さん (3年 吉塚中学校出身)

私は、高校1年生から国家公務員を目指していたので、公務員研究同好会に所属し、3年間公務員試験の勉強を続けてきました。放課後は、公務員研究同好会で授業を受け、過去問を解き、常に復習を行ってきました。また、私は硬式テニス部にも所属していたので、スケジュール管理がかなり大変でしたが、顧問の先生方と相談しながら柔軟に対応していただいたおかげで、なんとか勉強を続けることができました。休日は、公務員専門学校に赴き、毎週のように講習に参加していました。このような努力が実を結び、この度、裁判所より、高い順位での最終合格をいただきました。

裁判所事務官は、公務員試験の中でも採用内定をいただくことが最も難しいと言われています。特に九州では、毎年1000人を超える受験者の中で数人しか採用されず、難しい上に倍率がかなり高いので、未だに合格した事実に戸惑っています。庄野先生をはじめ関わってくださった先生方には本当に感謝しています。